

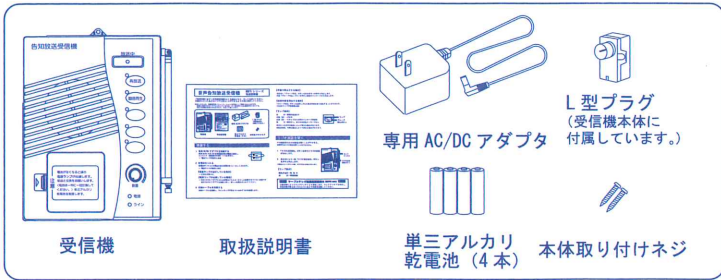
音声告知放送受信機

MDF5 シリーズ 取扱説明書

ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見るできるよう大切に保管してください。

※本システムは、地域活性化コミュニケーションを目的として製作されたものです。
多様に活用できるシステムとなっていますが、万一災害等による損害が生じても、
当社では責任を負いかねますので、予めご了承ください。

本体及び付属品

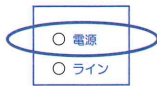


※受信機のイラストは MDF5X を使用しています。

準備する

1 専用 AC/DC アダプタを接続する

専用 AC/DC アダプタを受信機本体の電源に接続し、
コンセント（家庭用 AC100V）へつなぎます。
→ 電源ランプが緑色に点滅



2 乾電池を入れる

乾電池ボックスに付属品の単三乾電池を＋／－正しく入れます。
→ 電源ランプが緑色に点灯

【電源ランプが点灯している場合】

→ 正常な状態です。

【電源ランプが点滅している場合】

→ 専用 AC/DC アダプタまたは乾電池どちらか一方でしか給電できていない状態です。
専用 AC/DC アダプタを接続し直し、新しい乾電池を入れてください。

3 同軸ケーブルを接続する

同軸ケーブルを接続し、ラインランプが消えているかどうかを確認します。

【ラインランプが消灯している場合】

→ 正常な状態です。

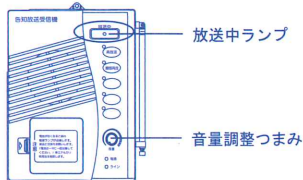
【ラインランプが点滅している場合】

→ 受信状態が悪いため、告知放送を受信できない可能性があります。
同軸ケーブル未接続、放送設備（情報発信元）の不具合、
ケーブルテレビ伝送路の断線などの原因が考えられます。



告知放送を聞く

●告知放送を受信すると自動的に放送が流れ、自動的に放送を終えるため、
操作は特に必要ありません。



【緊急放送】

地震などの災害時や地域住民の防災対策の
情報伝達など緊急時に行う放送です。

放送中ランプが赤色に点滅し、受信をお知らせします。音量調整つまみの位置に関係なく最大音量で放送します。

※放送内容は運用方法によって異なる場合があります。

【通常放送】

地域のお知らせや教育機関・公共施設からの
情報などを伝達する放送です。

放送中ランプが黄緑色に点灯し、受信をお知らせします。音量調整つまみで音量を調整します。

告知放送を聞き直す

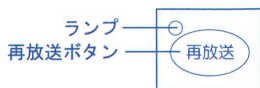
——「再放送」ボタン

放送された緊急・通常放送などを再度聞くことができます。放送がない場合は聞くことができません。

- 「再放送」ボタンを押すと再生します。
- 再生中にもう一度「再放送」ボタンを押すと停止します。

【ランプ表示】

緑色が点灯…再放送再生中
消 灯…通 常 時



——「録音再生」ボタン

放送センターで録音設定された放送があった場合は自動的に受信機本体に録音され、聞き逃したり、聞き直したい場合に利用できます。既に録音されている場合は、新しい放送に自動的に更新されます。

※録音内容は運用方法によって異なります。

- 「録音再生」ボタンを押すと再生します。
- 再生中にもう一度「録音再生」ボタンを押すと次のメッセージにスキップします。
- 全てのメッセージが終了すると自動的に停止します。

【手動で停止させる場合】

再生中に「録音再生」ボタン以外のボタンを押すと停止します。
再度「録音再生」ボタンを押すと最新のメッセージから再生します。

【録音内容を消去する場合】

「録音再生」ボタンを長押しすると録音内容を全て消去することができます。
（消去時ランプが数秒間点滅）

【ランプ表示】

点 灯…新着の放送あり
点滅（遅）…再生中
点滅（速）…スキップまたは次のメッセージ移動時
消 灯…録音なし、または未再生メッセージなし

※ボタンの文字は製品によって異なる場合があります。
※録音時間、件数は製品によって異なる場合があります。



ラジオ放送を聞く

F M放送またはAM放送を聞くことができます。
※MDF5R はラジオ放送を聞くことはできません。

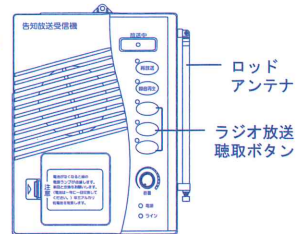
1 「ラジオ放送聴取」ボタンを押すとラジオ放送が再生します。

2 再生中にもう一度「ラジオ放送聴取」ボタンを押すと停止します。

※製品によってボタンの数・文字が異なる場合があります。

【ランプ表示】

緑色が点灯…受 信 中
消 灯…受信解除



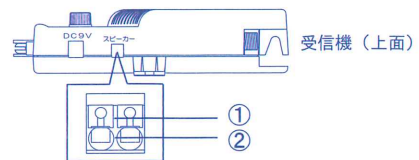
—— ケーブルテレビ伝送路断線時は (MDF5X のみ) ——

自動切替によってロッドアンテナより受信します。ロッドアンテナを伸ばし、
受信状態が最も良くなるように長さや角度を調整してください。

スピーカーを増設して聞く

市販のスピーカーを接続して放送を聞くことができます。

【取り付け方】



- 受信機上面のスピーカー保護シールを剥ぎます。
- 増設するスピーカーケーブルの銅線の芯線を約 8mm 剥き出しにします。
※ケーブルは単線のみ使用可能です。
- 受信機本体の差し込み口①を精密ドライバーなどの先の細いもので押しながら（ロック解除）差し込み口②へスピーカーケーブルの芯線を底へ突き当たるまで差し込みます。精密ドライバーを外すとケーブルがロックされます。同様にもう 1 本差し込みます。
- スピーカーケーブルを軽く引っ張り、抜けなければ接続完了です。

【取り外し方】

受信機本体の差し込み口①を精密ドライバーなどの先の細いもので押しながら（ロック解除）スピーカーケーブルを抜きます。

△ 注意

- 2 台以上のスピーカー増設は故障の原因となるため、1 台までの増設を推奨します。
- スピーカーは以下のものを使用してください。
インピーダンス：8Ω／定格出力：1W 以上／アンプなしのもの
- スピーカー側での音量調整はできません。
- スピーカーケーブルを屋外に配線されると落雷被害に遭うことがありますので、屋外配線は避けください。
- 設置後に音が出ない場合は、銅線を差し込みすぎている可能性があります。接続状態をご確認ください。

乾電池について

＜乾電池持続時間＞

連続放送時	9 時間以上
待 機 時	60 時間以上

＜乾電池の交換時期＞

乾電池は停電時用のもので、1 年に 1 回交換が必要です。
交換時期の前でも乾電池容量が少なくなると受信機の電源ランプ（緑色）が点滅しますので新しい乾電池と交換してください。アルカリ乾電池を推奨します。
※長時間停電した場合は、一旦乾電池を取り除いて、専用 AC/DC アダプタを抜き、約 10 秒後に専用 AC/DC アダプタを差し込んでから新しい乾電池を入れてください。

＜乾電池の交換手順＞

- ① 専用 AC/DC アダプタを抜きます。
- ② 使用済乾電池を取り外します。
- ③ 専用 AC/DC アダプタを差します。（電源ランプ点滅）
- ④ 新品乾電池を入れます。（電源ランプ点灯）

※専用 AC/DC アダプタ及び乾電池を長時間抜いたままにしないでください。

故障かな・・・

故障かな？と思ったらまず次の点をお調べください。

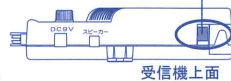
放送が聞こえない

- ・音量ボリュームが**最小**になっていないか確認してください。
→ 音量調整つまみを右に回し、適度な音量になるまで調整してください。



ケーブル接続用コネクタ

- ・ラインランプが**点滅**していないか確認してください。
→ 同軸ケーブルが外れている可能性があります。同軸ケーブルをケーブル接続用コネクタへ接続してください。



※ラインランプは告知放送を確実に受信するための目安となります。点滅状態でも放送を受信できる場合がありますが、受信状態が悪いとノイズが入り告知放送が正常に受信できないことがあります。

- ・電源ランプが**消灯**していないか確認してください。

→ 給電されていない可能性があります。
専用 AC/DC アダプタを接続し直し、乾電池を新しいものと交換してください。

*上記の対処を行っても放送が聞こえない場合は放送設備（情報発信元）の不具合（保守点検を含む）、ケーブルテレビ伝送路の断線、または受信機が不良の可能性がありますので「もしもの場合の連絡先」（記載がない場合：取扱統括機関（自治体、販売元など））までご連絡ください。

再放送が聞こえない

- ・再放送が行われたかどうか確認してください。
→ 再放送は緊急・通常放送などがあった場合に聞くことができます。放送がない場合には聞くことができません。「もしもの場合の連絡先」（記載がない場合：取扱統括機関（自治体、販売元など））または近隣の方へご確認ください。
- ご自宅だけでしたら受信機が不良の可能性がありますので「もしもの場合の連絡先」（記載がない場合：取扱統括機関（自治体、販売元など））までご連絡ください。

電源ランプ（緑色）が点滅している

- ・給電状態を確認してください。
専用 AC/DC アダプタまたは乾電池どちらか一方でしか給電ができていない状態です。
→ 専用 AC/DC アダプタを接続し直してください。
→ 乾電池を新しいものと交換してください。

*上記の対処を行っても改善されない場合はコンセント（家庭用 AC100V）の給電がない、または専用 AC/DC アダプタの故障が考えられます。

電源ランプ（緑色）が点灯して消えない

- ・正常に作動していますので故障ではありません。

お手入れ

受信機の掃除をする際は次の内容をお守りください。

- 汚れがひどいときやほりが付いたときは専用 AC/DC アダプタ及び乾電池を抜いてから、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、よく絞って拭き取り乾いた柔らかい布で仕上げてください。

- ペンジン・シンナーは使用しないでください。

- 科学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従ってください。

- 殺虫剤は直接かけないようにしてください。

もしもの場合の連絡先 受信機下面に受信機の ID ナンバーが貼り付けてあります。ID ナンバーを確認し、下記の連絡先（記載がない場合：取扱統括機関（自治体、販売元など））までご連絡ください。

吉備中央町企画課 電話 0866-54-1314

安全にお使いいただくために

製品を安全にお使いいただき、人々への危害、財産の損害を防止するため、以下の注意事項をよくお読みになり、必ずお守りください。

安全上のご注意

誤った使用方法による事故及び物的損害については当社では責任を負いかねます。

	危険 注意事項を守らなければ死亡または重傷を負う危険性があることを示しています。
	接触禁止 乾電池が液漏れしたときは素手で液を触らないでください。 液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるため目をこすらず直ちに水道水などの綺麗な水で充分洗い、医師の治療を受けてください。液が身体や衣服に付着したときも、火傷やけがの恐れがあるため直ちに綺麗な水で洗い、皮膚に炎症やけががあるときは医師に相談してください。

	警告 注意事項を守らなければ死亡または重傷を負う原因となる可能性があることを示しています。
	分解禁止 ●お客様ご自身で受信機の修理、分解、改造はしないでください。 火災や感電の恐れがあります。
	接触禁止 ●雷が鳴りだしたら受信機、ケーブル、電源コードに触れないでください。 感電の恐れがあります。
	禁止 ●受信機内部やジャックに液体や異物を入れないでください。 火災や感電の恐れがあります。
	禁止 ●受信機の上に物を置いたり布などで覆わないでください。 熱がこもり火災の原因になります。
	禁止 ●専用 AC/DC アダプタを取り扱う場合は次の内容を守ってください。 ・海外では使用しないでください。 ・AC100V 以外の電源には使用しないでください。 ・付属品以外の AC/DC アダプタを使用しないでください。 ・異常な音、煙、臭いやコードなどの発熱、損傷などがでたら直ちにコンセントから抜いてください。 ・DC プラグに異物を入れないでください。 ・コードは伸ばしてお使いください。束ねたまま使用したり、釘などで固定しないでください。 ・濡れた手で触れないでください。 ・コードの上に物を置いたり布などで覆わないでください。 上記のことを守らなければ火災・感電などによる事故の恐れがあります。
	禁止 ●乾電池を取り扱う場合は次の内容を守ってください。 ・（+）（-）の向きを間違えて入れないでください。 ・交換時期を過ぎた乾電池を受信機の中に入れておかないでください。 ・種類の違う乾電池、または新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。 ・長時間、連続使用した場合は早めに新しい乾電池と交換してください。 ・充電式電池は使用しないでください。 ・乾電池は幼児の届かない場所に保管してください。 ・乾電池を水や火の中に入れてください。 上記のことを守らなければ発熱・破裂・発火・漏液・液漏れなどによる事故の恐れがあります。

	注意 注意事項を守らなければ重傷を負う可能性及び物的損害が生じる可能性があることを示しています。
	必ず実行 ●専用 AC/DC アダプタを抜く際は、必ずプラグを持って抜いてください。 コードを引っ張るとコードが損傷する恐れがあります。 ●アンテナを伸ばす際は根元を固定してまっすぐ伸ばしてください。 アンテナが折れ曲がる恐れがあります。 ●壁にかけて使用する場合は充分固定してください。落下して受信機が破損したりけがをする恐れがあります。
	禁止 ●受信機は水平な場所に置き、不安定な場所には置かないでください。 ●アンテナをつかんで持ち運んだり振り回したりしないでください。 ●大音量で長時間続けて聞かないでください。 ●ライトやアンテナに目を近づけないでください。 ●受信機に衝撃を与えたり落としたりしないでください。 ●直射日光が当たる場所に長期間置かないでください。 上記のことを守らなければ物的損害の発生や身体に悪影響を及ぼしたり、けがをする恐れがあります。

使用上のご注意

	禁止 ●勝手に受信機の取り付け場所を移動させないでください。 故障や事故の恐れがあります。もし、取り付け場所を移動する必要がある場合は、「もしもの場合の連絡先」（記載がない場合：取扱統括機関（自治体、販売元など））までご連絡ください。
	禁止 ●受信機をパソコンやテレビなどの電磁波の影響が強い電子機器や金属物の側では使用しないでください。受信状態が悪くなる恐れがあります。
	水濡れ禁止 ●受信機は日常防水加工されていませんので水をかけたり浸したりしないでください。故障の恐れがあります。
	禁止 ●キャッシュカードや定期券など磁気を利用したカードをスピーカーに近づけないでください。カードの磁気に変化して使えなくなることがあります。
	禁止 ●専用 AC/DC アダプタ及び乾電池を長時間抜いたままにしないでください。 受信機のデータが初期化される恐れがあります。
	注意 ●専用 AC/DC アダプタを接続すると乾電池のみで利用するときと比べ、ノイズをひろいやすくなる場合があります。

＜製造元＞ 株式会社メディアトライ



本 社 〒733-0812 広島県広島市西区己斐本町3-16-21 TEL. 082-507-5005
島根営業所 〒699-1311 島根県雲南市木次町里方1107-11 TEL. 0854-42-4040
東京営業所 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-11-1 八千代ビル201号 TEL. 03-3221-3757